

2025年3月期 決算説明資料



デジタルプロファイル研削盤 SPG-XV

会 社 名	株式会社 和井田製作所	証 券 コード	6 1 5 8
本 社	岐阜県高山市片野町2121番地	事 業 内 容	特殊研削盤の製造・販売
代 表 者	代表取締役社長 森下 博	資 本 金	8億4,330万円
設 立	1946年10月(現在第97期目)	従 業 員 数	196名(連結)

2025年3月期 決算 損益計算書 (連結)

(単位：百万円)

	24/3期 通期 実績	25/3期 通期 期初計画※1	25/3期 通期 実績	前年同期比	計画比
売 上 高	7,538	7,171	7,554	100.2%	105.3%
売 上 原 価	4,583	4,424	4,585	100.0%	103.6%
売 上 総 利 益	2,955	2,746	2,968	100.5%	108.1%
〔売上総利益率〕	39.2%	38.3%	39.3%	0.1ポイント	+1.0ポイント
販 売 管 理 費	1,985	2,279	2,259	113.8%	99.1%
営 業 利 益	969	467	709	73.2%	151.7%
〔営業利益率〕	12.9%	6.5%	9.4%	▲3.5ポイント	+2.9ポイント
経 常 利 益	1,090	522	734	67.3%	140.4%
〔経常利益率〕	14.5%	7.3%	9.7%	▲4.7ポイント	+2.4ポイント
当期純利益※2	727	367	435	59.8%	118.3%
〔当期純利益率〕	9.6%	5.1%	5.8%	▲3.9ポイント	+0.6ポイント

※1 2024/5/10 開示

※2 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております

2025年3月期 決算 貸借対照表 (連結)

<資産の部>

(単位：百万円)

	24/3期 期末 (24/3/31) 実績	25/3期 期末 (25/3/31) 実績	増減
現金・預金	4,337	4,812	474
売上債権	1,771	1,464	▲307
たな卸資産	2,256	2,234	▲22
その他流動資産	246	283	37
流動資産合計	8,611	8,794	182
有形固定資産	2,691	2,681	▲9
その他固定資産	844	1,126	281
固定資産合計	3,536	3,808	271
資産合計	12,148	12,602	454

<負債・純資産の部>

(単位：百万円)

	24/3期 期末 (24/3/31) 実績	25/3期 期末 (25/3/31) 実績	増減
仕入債務	416	389	▲27
有利子負債(短期)	280	293	13
その他流動負債	756	795	39
流動負債合計	1,453	1,478	25
有利子負債(長期)	129	364	234
その他固定負債	407	404	▲3
固定負債合計	537	768	230
負債合計	1,990	2,247	256
純資産合計	10,157	10,355	198
負債・純資産合計	12,148	12,602	454

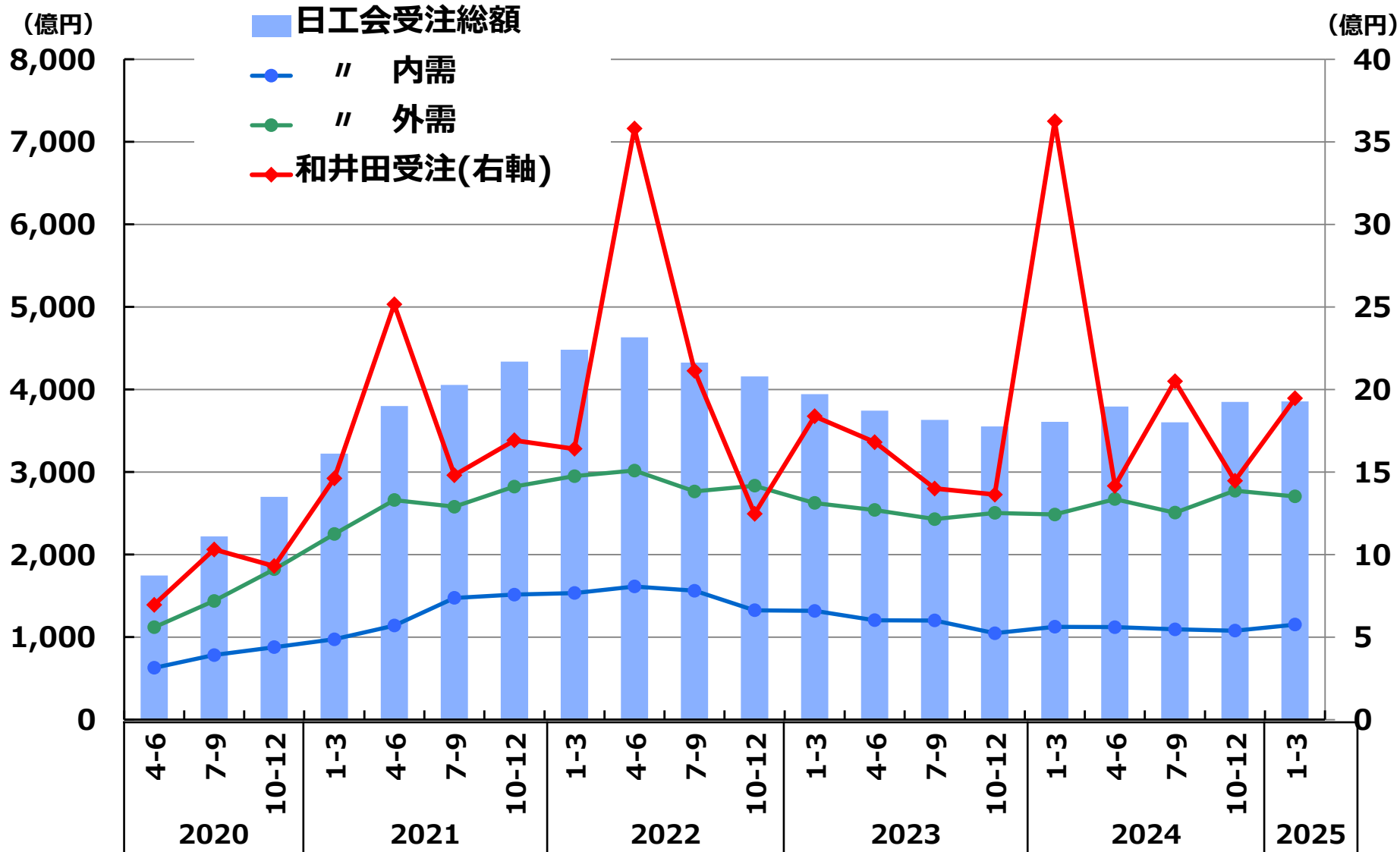
2025年3月期 決算 キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	24/3期 (23/4/1～24/3/31) 実績	25/3期 (24/4/1～25/3/31) 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,135	917
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲330	▲401
フリー・キャッシュ・フロー（※）	804	516
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲513	▲12
現金及び現金同等物に係る換算差額	72	▲29
現金及び現金同等物の増減額	363	474
現金及び現金同等物期首残高	3,634	3,997
現金及び現金同等物期末残高	3,997	4,472

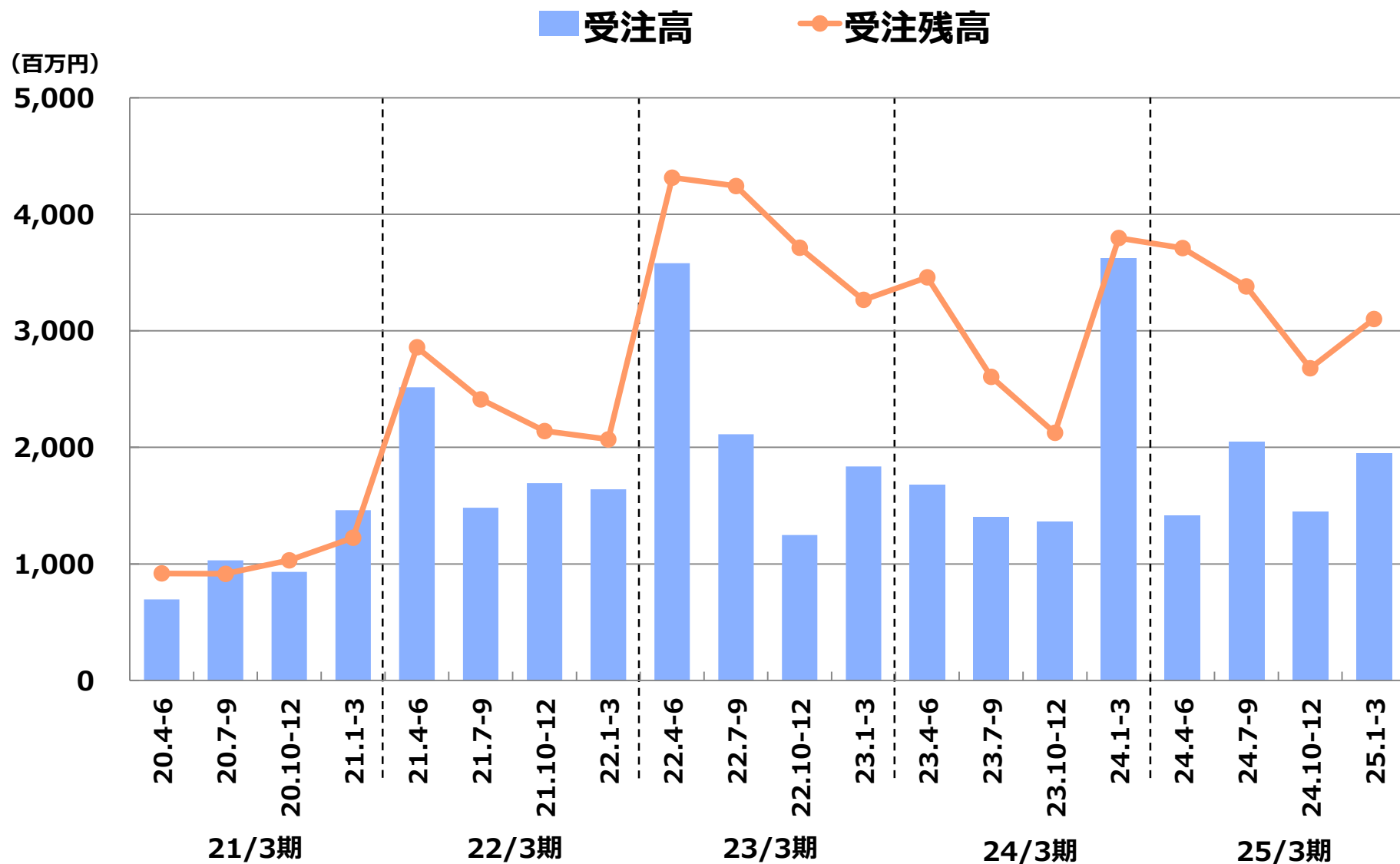
※ フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

日工会／当社 受注の推移



(出所 | 日本工作機械工業会)

当社 受注高・受注残高（連結）の推移



2026年3月期の市場見通しについて

品目別の市場見通し

- ・ 金型関連研削盤 中国からの受注が活発であり、国内も堅調に推移
前年同期比 売上高52.8%増を見込む
- ・ 切削工具関連研削盤 3期連続で旺盛な需要が継続したが、2026年3月期については一旦落ち着いた展開となる見通し
前年同期比 売上高20.4%減を想定

地域別の市場見通し

- ・ 国内市場 市況は弱含んでいるが、新機種やハイエンド機による需要喚起を進め一定の受注を確保する見通し
前年同期比 売上高13.3%減を想定
- ・ 中国市場 年初から引合が活発化しており、受注も復調している
前年同期比 売上高58.6%増を見込む
- ・ 欧米、アジア市場 欧米市場は先行きの不透明感から受注に一服感がみられるが、アジア市場は底堅く前期並みの受注となる見込み
前年同期比 売上高 欧米16.0%減、アジア6.4%減を想定

以上の見通しにより、全体の通期売上高は前年同期比 0.2%増を見込んでいます。

2026年3月期の業績見通しについて

売上高

- ・市場見通し（P.6）を参照



前年同期比 売上高
0.2%増を想定

売上総利益率

- ・新機種やハイエンド機など高付加価値製品を中心に需要喚起と販売攻勢を進める



前年同期比 売上総利益率
1.4ポイント増を想定

販売管理費

- ・海外攻略にともなう営業経費増
- ・販促用設備拡充にともなう償却負担増
- ・システム投資にともなう償却負担増
- ・新製品、新分野開発の拡大にともなう研究開発費増



前年同期比 販売管理費
10.5%増を想定

営業利益

- ・売上総利益率の改善
- ・販売管理費の増加



前年同期比 営業利益
17.8%減を想定

営業利益率1.7ポイント減

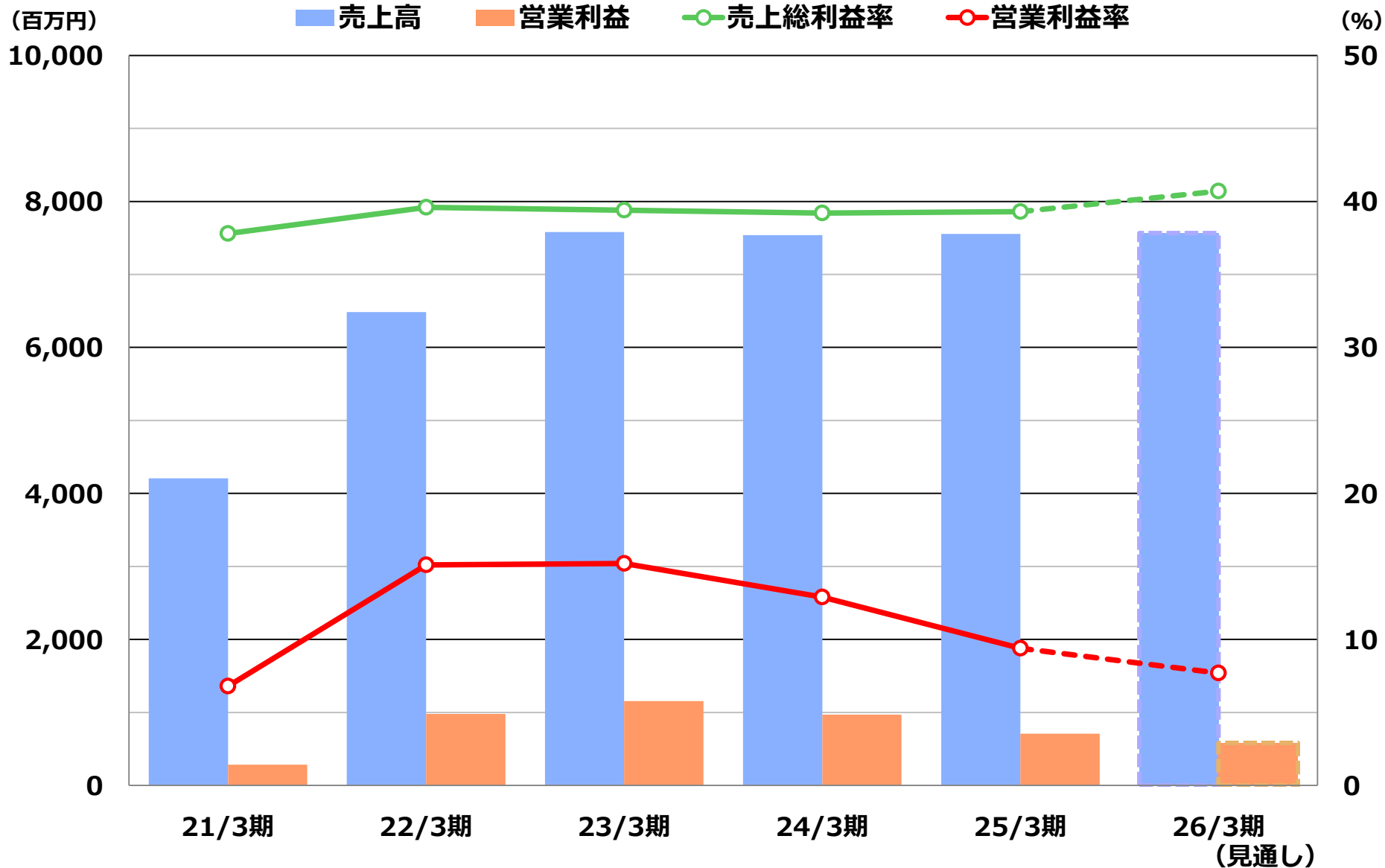
業績見通し（連結）

（単位：百万円）

	25/3期 通期 実績	26/3期 通期 見通し	上半期 見通し	下半期 見通し
売 上 高	7,554	7,566	3,499	4,067
売 上 原 価	4,585	4,487	2,134	2,352
売 上 総 利 益	2,968	3,079	1,364	1,714
〔売上総利益率〕	39.3%	40.7%	39.0%	42.2%
販 売 管 理 費	2,259	2,496	1,169	1,326
営 業 利 益	709	583	195	387
〔営業利益率〕	9.4%	7.7%	5.6%	9.5%
経 常 利 益	734	623	229	394
〔経常利益率〕	9.7%	8.2%	6.5%	9.7%
当 期 純 利 益※	435	395	155	240
〔当期純利益率〕	5.8%	5.2%	4.4%	5.9%
配当金（1株当たり）	年間 34円	年間 34円(予定)	中間 17円(予定)	期末 17円(予定)

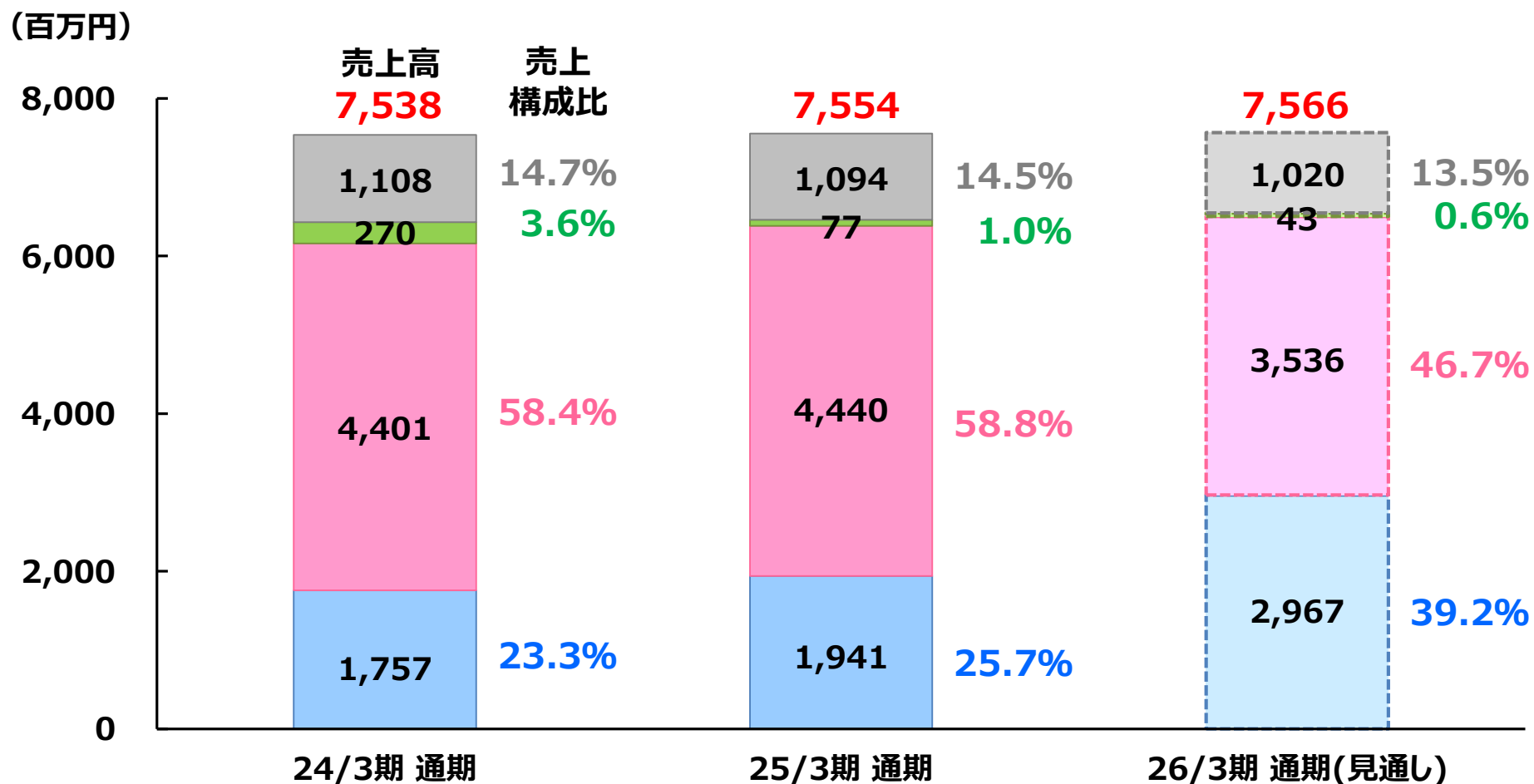
※ 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております

業績推移見通し（連結）

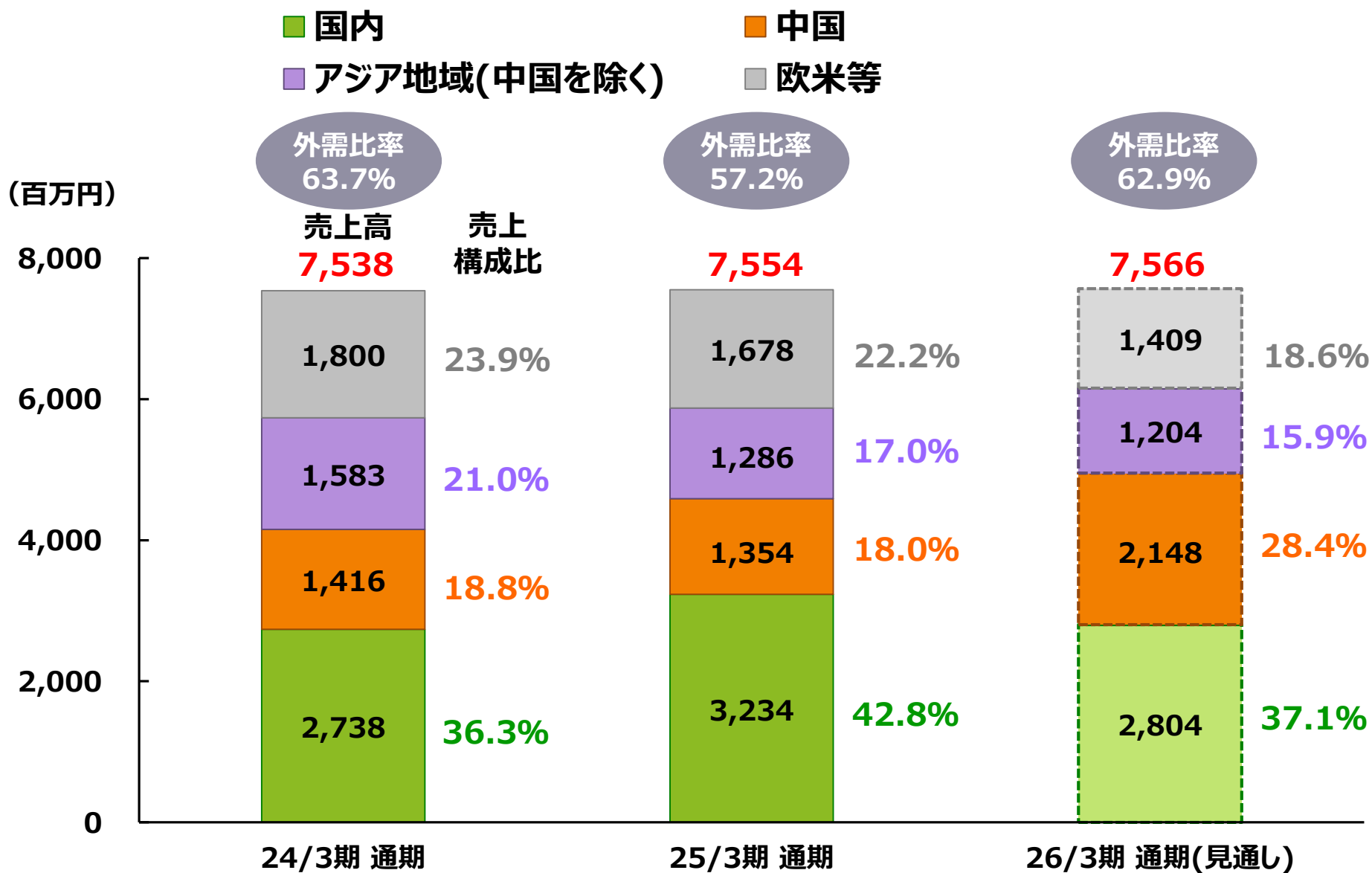


品目別売上高見通し（連結）

- 金型関連研削盤
- 切削工具関連研削盤
- その他の機械（半導体関連研削盤等）
- アフターサービス



地域別売上高見通し（連結）（※）



※ 最終据付地ベースで集計しております。

中長期課題への取り組み

【米国子会社の設立（続報）】

2024年10月25日に米国子会社の設立に関して公表しておりましたが、この度手続きが完了し事業を開始しました。

商 号	WAIDA AMERICA INC.
所 在 地	アメリカ合衆国ノースカロライナ州シャーロット
設 立 年 月 日	2025年1月1日
主な事業内容	工作機械の販売促進及び販売後のサポート
出 資 比 率	当社 100%

米国子会社を中心に営業強化、アフターサービスをはじめとする顧客サポートの充実を図り、北米域でのさらなるシェア拡大に努めてまいります。

中長期課題への取り組み

【海外展示会への出展】

2025年1月にインドで開催された展示会「IMTEX2025」に出展しました。

展示会名：IMTEX2025 (International Machine Tool and Manufacturing Technology Exhibition)

開催地：インド バンガロール市

開催期間：2025年1月23日～1月29日（7日間）

出展機種：	全自動インサート外周研削盤	APX-40
	全自動5軸複合インサート研削盤	APX-F50（サイネージ展示）
	全自動溝入れインサート研削盤	GIG-202（サイネージ展示）



IMTEX2025 当社展示ブースの様子



出展した全自動インサート外周研削盤 APX-40

中長期課題への取り組み

2025年3月に台湾で開催された展示会「TIMTOS2025」に出展しました。

展示会名：TIMTOS2025 (Taipei Int'l Machine Tool Show 台北國際工具機展)

開催地：台湾 台北市

開催期間：2025年3月3日～3月8日（6日間）

出展機種：ダイヤモンドインサート刃先研削盤 DCG-G1



TIMTOS2025 当社展示ブースの様子



出展したダイヤモンドインサート刃先研削盤 DCG-G1

インド、台湾の各市場において当社の認知度を高めるとともに、市場展開への確かな手応えを得ることができました。引き続き海外市場への攻略を積極的に進めてまいります。



本資料には、将来の業績見通し等を記載しておりますが、現時点での
経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。
従いまして、実際の業績は、需要変動や為替変動などの様々な要素
により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知ください。

<https://www.waida.co.jp>

問い合わせ先： 経営企画部

TEL：0577-32-0390

E-mail：ir@waida.co.jp